

友城

vol.6
2012

兵庫県立姫路別所高等学校友城会
himeji-bessho prefectural high school.

今号の主な記事

ごあいさつ	2
随想リレー 野田暢子 先生	3
母校だより	4
第34回生新理事歓迎懇親会	5
事務局だより・編集後記	6



友城会 姫路別所高等学校 同窓会

ホーム

友城会とは

母校だより

交流ひろば

お知らせ

お問い合わせ

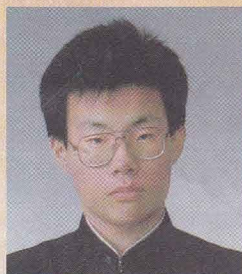
姫路別所高等学校 同窓会
友城会

友城会ホームページ
<http://www.yuujyo.com>

友城会HPが
リニューアルされました!!

是非一度お立寄りください!

- 会報バックナンバーのダイジェスト
- 母校・兵庫県立姫路別所高等学校の歴史や最新のニュース
- 卒業回生検索ツール (同窓会開催に便利!)
- その他、随時更新予定、乞うご期待!!



(※卒業当時の筆者)

友城会副会長

小川 智数 (13回生)

友城会世話役(事務局) 兼務

友城会広報編集局長 兼務

平成24年度学校評議員

ごあいさつ

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より友城会の発展寄与に会員の皆様には多大なご指導ご支援を賜っていること心より御礼申し上げます。

さて、兵庫県立姫路別所高等学校も開校以来、卒業生10,049名、在校生578名となりました。また、昨年度発足した姫路特別支援学校分教室も新たに新入生16名を加え在校生32名となり、「共生の心」を着実に育てています。特に、会員の皆様におかれましては、総会員数にして1万人超えを果たし、また、3年後には創立40周年も控え、友城会としてもより充実期を迎えようとしております。しかしながら黎明期以来の数少ない役員が多方面の役割を兼務し、なかなか充実した会務が果たせていないのが実状です。会員の皆様におかれまし

ては、今一度「同窓会の存在意義」についてご一考して頂き、母校や同窓会が私達にとって、いかに大事な存在であるかを再認識していただくとともに、積極的な友城会活動にご参加して頂けること、また会員の皆様の地域社会での活躍は元より、充実した日常を過ごす事により一段と母校・兵庫県立姫路別所高等学校の輝きが増すものと考えます。また、友城会では、全ての卒業生を会員として『会員相互の親睦を図り母校の発展に寄与すること。』を目的として活動を続けています。よりよい活動の為、ご意見・情報など気軽に友城会本部へ頂ければ幸いです。今後ともより一層のご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。

最後になりましたが、会員の皆様のご多幸とご健勝と母校・兵庫県立姫路別所高等学校の益々の発展を祈念しながらご挨拶いたします。

「学校近況報告」

友城会の皆様におかれましては、ますますご健勝で、また各方面でご活躍のこととお喜び申し上げます。

平素は本校の教育活動にご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さてこの度は、平成23年度より現在に至るまでの本校での近況をお知らせ致します。

1 県立姫路特別支援学校分教室との交流及び共同学習について

平成23年度に、本校と20年以上の交流がある県立姫路特別支援学校の分教室が設置されました。両校はそれぞれの教育課程にもとづき教育活動を行いますが、文化祭や体育祭などの学校行事、コンピューター、福祉、体育、芸術の授業等で交流及び共同学習に取り組んでいます。また、地域の行事にも合同で参加し、両校で地域に信頼される学校づくりを推進しています。

このような活動を通して、(1)ノーマライゼーション社会に向けて「共生の心」「豊かな心」を育む、(2)社会参加を見据えたソーシャルスキルを高める、(3)特別支援学校の生徒に対する正しい理解と認識を深めるという分教室設置の目的を達成すべく日々努力しています。

2 平成23年度の施設・設備の充実について

(1) 特別教室棟他耐震補強その他工事

耐震基準を満たしていない特別教室棟東側は建物外側に鉄骨内蔵コンクリート構造による補強を新設し、生徒部室棟についてはコンクリートブロックによる増設補強を行いました。また、既存建物が大地震時に損傷しないように特別教室棟への渡り廊下と建物の間のエキスパンジョイントの拡幅工事を行い、あわせて外壁塗装改修及び屋上防水も実施しました。

(2) 普通教室空調設備リース

ホームルーム教室15部屋にガス式LPG空気熱源HPエアコンを各教室2台設置、今年度の夏から使用します。室内環境が改善され、暑い夏も授業、補習と活用が期待されます。

(3) 太陽光発電設備工事

第2普通教室棟(分教室棟)屋上に太陽光パネルを設置、発電電力がわかるように発電量表示パネルを玄関に置きました。太陽光設備の導入により、電気代の削減を図っています。

(4) 共同情報演習室設置

職業自立をめざす分教室の生徒や交流及び共同学習のために、従来の情報演習室に加えて、特別教室棟3階の第1視聴覚教室を改修し、20台のコンピューターを置く共同情報演習室を設置しました。



教頭

宗石 理



分教室との共同学習「文書作成」



特別教室棟南面 耐震補強完成

随想リレー

耐寒登山の思い出

『耐寒登山』は昭和52年（1977年）2月に始まった。1年間の姫路東高等学校御国野校舎を経て、『別所町北宿』の地で姫路別所高等学校がスタートした年である。

まだ在校生は1年生と2年生だけだったが、生徒も先生も気合いが入っていた。スキーや山登りを特技にしている先生が何人もいた。生徒会の執行部も中心になって生徒行事を盛り上げていた。校舎の北側に迫るあの美しい岩尾根を踏んでみたいと思う人が多かった。話がまとまるのは早かった。寒さに震える2月にあの播磨富士と呼ばれる信仰の山「高御位山（タカミクラヤマ標高304m）」から播磨アルプスを岩尾根伝いに歩いて、姫路別所高等学校を眼下に眺めながら鹿島神社を目指すコースをベストと考えた。実際には、学校→旧天川中学校→JR曾根駅→旧山陽道→鹿島神社参道→墓地公園→長尾→高御位山→鹿島山頂、ここまでは男女一緒。この後は、男子はとんび岳→日吉神社→学校のコースで、15km（内、山5km）。女子は、百間岩→鹿島公園→学校で、10km（内、山3.5km）。できるだけ長い距離を歩き身体を鍛えたいと考えた。生徒会執行部が先導した。まず、長尾からの岩場の登り。いきなり汗だくになる。岩場の途中で一息入れると、目の前に播磨灘が広がった。高御位山の山頂には巨大な岩盤がドーンとある。かつて、神が鎮座する磐座（イワクラ）として人々の信仰を集めたものである。ここからは西に向かい、アッ

ブダウンを繰り返す尾根道を辿る。南側には市街地の向こうに瀬戸内海と淡路島、北側には連なる山並みと見事に展望が開ける。鹿島山頂から女子コースの百間岩を下るのがまた面白い。スリル満点。少しでも気を抜くと滑り落ちそうになる。毎日学校から見上げるあの大きな岩場だ。

ずいぶんしんどい行事だし、もうやっていないと思い込んでいた。しかし、今も伝統行事として引き継がれていることを知って感激した。何回かは悪天候等のため中止されているが35年間続けられてきた。このページの写真は今年（昨年度）の耐寒登山のものである。

初めて姫路別所高等学校を訪れる人は、その立地条件の見事さと校庭の美しさに目を奪われる。迫ってくる背後の山は圧倒的だ。前に開ける白雲と校舎を映す別所横池は心を鎮めてくれる。山に自分の存在をゆだね、池に心の平安を得る。この地に学ぶ幸せである。

今回この原稿を書くにあたって、壺坂昭夫、田中章愛、森川清美、山口隆義の各先生方にお世話になりました。ありがとうございました。



野田 暢子
(国語科)

在職期間
昭和50年4月1日
～昭和63年3月31日



進路状況 《35回生 進路決定状況》

	大学	短大	専門学校	就職(公務員)
男	19	0	14	19
女	26	15	40	27
合計	45	15	54	46

◆大学 (のべ)	男	女
大阪産業大学	2	
大阪工業大学	1	
大阪芸術大学		1
園田学園女子大学		1
甲子園大学		1
神戸学院大学	3	2
関西国際大学		2
神戸女子大学		2
流通科学大学	3	2
神戸芸術工科大学		1(1)
兵庫大学	4	4
近大姫路大学		3
近畿医療福祉大学		1
姫路獨協大学	4	2
関西福祉大学		3
環太平洋大学	1	
放送大学	1	
計	19	26

◆短大 (のべ)	男	女
関西外国語大学		1
関西女子短期大学		1
大手前短期大学		1
神戸山手短期大学		2
神戸女子短期大学		1
兵庫大学		9
計	0	15

◆専門学校	男	女
相生市看護専門学校		1(1)
アルファジャパン美容専門学校	1	2
大阪観光専門学校		1
大阪情報コンピュータ専門学校	1	
大阪情報専門学校		1
大阪総合デザイン専門学校		2
大阪ダンス&アクターズ専門学校		1
大阪デザイナー専門学校		1
大阪フイダル専門学校		1

大原簿記専門学校	1	1
グラムール美容専門学校		1
神戸医療福祉専門学校		2
神戸製菓専門学校		1
神戸総合医療専門学校		1
神戸電子専門学校	(1)	
神戸動物環境専門学校		1
神戸ベルエール美容専門学校	5	
専門学校トヨタ神戸自動車大学校	1	
総合学園ヒューマンアカデミー	1	
高砂准看護高等専修学校	1	
辻調理師専門学校	1	
日本栄養専門学校		1
日本工科専門学校	2	
日本調理製菓専門学校	4	2
ハーベスト医療福祉専門学校	1	2
姫路経営医療専門学校		1
姫路市医師会看護専門学校		2
姫路情報システム専門学校		2
姫路福祉保育専門学校		1
ビジュアルアーツ専門学校		1
兵庫県立神戸高等技術専門学校	1	
ヘアラルト阪神理容美容専門学校	1	
放送芸術学院専門学校		1
代々木アニメーション学院大阪本部		1
計	14	40

◆就職 (公務員)	男	女
三輪運輸工業(株)	1	
吉川工業(株) 広畑支店	1	
平松建設	1	
㈱神鋼エンジニアリング&メンテナンス	1	
㈱米澤工作所	1	
㈱神戸製鋼所 加古川製鉄所	1	
吉川工業(株) 表面処理事業所	1	
合同製鉄(株) 姫路製造所	1	
近畿ニチレキ工(株)	1	
㈱ヘイワパッケージ	1	
㈱井沢鉄工所	1	
ダイネン(株)	1	
新日本製鐵(株) 広畑製鉄所	1	
関西合成樹脂工業(株)	1	
ソオイ産業(株)	1	
川崎重工工業(株)	1	
㈱タツカワグラフィア	1	1
陸上自衛隊候補生	1	
兵庫県警察	1	
㈱デービー精工		1
㈱リクルートファクトリーパートナーズ		1
エブリバックカワセ(株)		4
ジェイアンドケー		1
㈱ジェム		1
ニッポン印刷(株)		2

社会福祉法人 鶴林園		1
医療法人仁寿会 石川病院		1
神姫観光バス(株)		1
医療法人社団 けんこう会 つだ歯科		1
ヤマサ蒲鉾(株)		1
朝日新聞姫路販売(株)		1
㈱いない		1
社会福祉法人 円善会 シルバーコースト早子園		1
㈱マルアイ		1
ショーワグローブ(株)		1
㈱山陽マルナカ		1
つるや(株)		1
㈱キヨシン		1
ゴダイ(株)		1
㈱ヤマダヤ		1
兵庫県職員 初級事務職		1
計	19	27

平成23年度 部活動戦績

運動部

〈テニス部〉

- 前期西播高等学校 テニス大会
男子シングルス
優勝 勝部 康平
男子ダブルス
優勝 岡田・勝部ペア
女子シングルス
A級3位 大谷 里奈
- 第52姫路市テニス選手権大会
優勝 勝部ペア
(※ダブルスのペアは本校生ではありません)
- 第64回姫路市市民体育大会 テニス競技
第2位 勝部 康平
- 後期西播高等学校 テニス大会
男子団体の部
第3位 姫路別所高等学校
女子団体の部
第3位 姫路別所高等学校
- 近畿公立高校 テニス大会
シングルス
優勝 勝部 康平

〈空手道部〉

- 前期西播高等学校空手道大会
女子個人形
第1位 益山 晴香
女子個人形
第3位 臼井 瀬奈
- 後期西播高等学校空手道大会
女子個人形
第2位 臼井 瀬奈
女子個人組手
第3位 臼井 瀬奈

〈陸上部〉

- 第63回兵庫県高等学校ユース
陸上競技対校選手権大会
ハンマー投げ
第1位 豊山 英裕
- 陸上近畿大会
出場 ハンマー投げ
豊山 英裕

〈弓道部〉

- 第58回兵庫県高等学校
秋季弓道大会 近似的部
女子個人
第6位 竹野 真梨
- 近畿大会 弓道
個人の部 出場 竹野 真梨

〈卓球部〉

- 高等学校新人卓球選手権大会
西播予選大会
女子学校対抗の部
第3位
- 第64姫路市市民体育大会
女子卓球競技
第2位 姫路別所高等学校

文化部

〈書道部〉

- 第35回兵庫県高等学校総合文化祭 書道展
特選 上田 丸
入選 林 那津美・南 愛美

平成23年度 人事異動 ◆ 転出

氏名	教科	異動先	職名	在任期間
小西 信吾	地歴・公民	東はりま特別支援学校	主幹教諭	平23.4～平24.3
松野 哲也	英語	太子高校	主幹教諭	平21.4～平24.3
志賀 敏紀	理科	川西北陵高校	教諭	平19.4～平24.3
谷河 歩	保健体育	姫路工業高校	教諭	平17.4～平24.3
布目孝太郎	商業	姫路北高校	教諭	平20.4～平24.3
牛濱 美帆	国語	松陽高校	臨時講師	平22.4～平24.3
小林 美香	国語	北条高校	臨時講師	平21.4～平24.3
三木美雅子	国語		臨時講師	平22.4～平24.3

氏名	教科	異動先	職名	在任期間
前川真理子	数学	播磨南高校	臨時講師	平22.4～平24.3
高原 大輝	保健体育	明石高校	臨時講師	平23.4～平24.3
高木 博嗣	情報	姫路市立琴丘高校	臨時講師	平19.4～平24.3
三田村直美	英語	明石清水高校	臨時講師	平22.4～平24.3
鯉田 彩花	英語	相生市立双葉中学校	臨時講師	平23.9～平24.3
浅野 晴代	事務	飾磨工業高校	主査	平21.4～平24.3
浮田 真代	事務		臨時事務職員	平23.4～平24.3
小坂 良子	校務		校務員	平21.4～平24.3

ありがとうございました。転任地でのご活躍をお祈りいたします。

第34回生新理事歓迎懇親会が催されました

去る平成23年8月21日（日）例年の友城会事業の一貫として恒例の『第34回生新理事歓迎懇親会』が（姫路）市内、中華菜館『紅宝石』にて今年度（34回生）新理事10名の方に、ご招待状をお送りして開催されました。

当年は、3. 11に発生した「東日本大震災」の影響もうけ全国的に節電が呼び掛けられた夏…みなさんご記憶に新しいかと思えます。

さて、当日は生憎の朝からの雨——そんなお足元の悪い中にも関わらず、新代表理事の橋口翔太さん（2組）、高島美希さん（3組）、新理事の井上智恵さん（2組）の3名をはじめ、母校より田中章愛校長・宗石理教頭・山口隆義教諭のお三方のご参加を頂き開催されました。当日は、宗石教頭が前年度学年主任として送り出した卒業生（34回生）と言うこともあり約半年振りの再会と相まって、

とても懐かしく親しげに歓談されていました。

母校の近況報告・友城会会務概要・意見交換はもとより。在校中の思い出や世代間での様々な出来事など参加した当執行役員も懐かしい一時を共に過ごしました。

本年度も開催される予定です。案内状の届く、35回生新理事のみなさん、恥ずかしがらずに、是非私たちと楽しい一時を過ごしましょう。



35回生 新理事紹介

私達第35回生新理事です。
今後とも宜しくお願いします

1組	平松悠隆◎
	三木美乃理◎
2組	井上岳
	鎌田恵未

3組	中尾琢人
	田中未結
4組	高下和真
	田中紀衣

5組	尾西将大
	神尾聖良

◎は代表理事

平成23年度 友城会活動報告

《平成23年》

- 4月2日・第3回会報制作委員会
- 4月16日・第4回会報制作委員会
- 4月17日・第1回定例会 …… 平成23年度総会について
震災支援についてなど
- 5月14日・平成23年度友城会総会 …… 平成22年度活動報告
平成22年度会計報告。平成23年度予算案審議
- 5月20日・第5回会報制作委員会
- 6月1日・別所高校OS開催
- 6月10日・別所高校文化祭 …… 来賓として参加
- 6月11日・第6回会報制作委員会
- 6月25日・第2回定例会 …… 新理事歓迎懇親会について
今年度事業について
2011年度版会報最終校正
- 6月30日・2011年版会報『友城』発行
- 7月7日・第1回学校評議員会
- 7月31日・第3回定例会 …… 母校創立40周年について
事業（HP刷新について）
- 8月6日・広報委員懇親会

- 8月21日・第34回生新理事歓迎懇親会 …… 市内
中華菜館『紅宝石』にて
- 9月4日・第4回定例会 …… 新理事歓迎懇親会の総括
事業（HP刷新）について
- 10月7日・別所高校体育祭 …… 来賓として参加
- 11月5日・第5回定例会 …… 会務重要案件への討議
母校環境改善事業への議決
- 12月17日・広報委員会忘年会 …… 次年号に向けた素案
- 《平成24年》
- 1月17日・友城会新年会 …… 市内某所にて入会式出席者選出
（臨時定例会）
- 2月9日・緊急合同会議 …… 学校にて
（友城会役員・学校職員・PTA代表による意見交換会）
- 2月24日・第35回生友城会入会式 …… 33回生・34回生から
来賓として出席、祝辞
25日・第35回卒業証書授与式 …… 祝電により祝辞披露
- 3月1日・第2回学校評議員会
- 3月9日・平成23年度決算書作成会
平成24年度予算案（草案）作成会
- 3月31日・平成23年度会計監査会…監査役による決算書監査

H23年度 決算報告書（一般会計）

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	15,077,794	「友城」会報発刊費	1,258,551
34回生 同窓会入会金 （@ 17,000 × 182名）	3,094,000	名簿作成助成金（第2期）	1,500,000
会報賛助金振り込み	103,360	会議費	140,552
利息	3,140	（定例役員会費・懇親会費）	
		諸会費	16,060
		事務消耗品費	32,581
		通信費	11,940
		友城会サイト設備費	128,250
		慶弔費	43,915
		34回生 卒業記念品費	255,700
		雑費	21,294
		（特）名簿作成助成積立金	600,000
		（特）周年事業助成積立金	500,000
		次年度繰越金	13,769,451
合 計	18,278,294	合 計	18,278,294

H24年度 予算案

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	13,769,451	「友城」会報発刊費	1,400,000
35回生 同窓会入会金 （@ 17,000 × 185名）	3,145,000	会議費	300,000
		（定例役員会費・懇親会費）	
		通信費	30,000
		事務用品費	100,000
		消耗品費	30,000
		事業費①（サイト運営など）	100,000
		事業費②（本事業費など）	3,000,000
		慶弔費	50,000
		35回生 入会記念品費	260,000
		予備費	100,000
		雑費	30,000
		交際費	50,000
		（特）名簿作成助成積立	600,000
		（特）周年事業助成積立	500,000
		次年度繰越金	10,364,451
合 計	16,914,451	合 計	16,914,451

Jimukyoku Dayori

事務局だより

会報賛助金ご協力ありがとうございました

卒回	入金件数	卒回	入金件数	卒回	入金件数
旧職員	26	12	4	24	2
1	7	13	1	25	2
2	3	14	6	26	1
3	2	15	3	27	0
4	6	16	4	28	0
5	4	17	3	29	1
6	5	18	1	30	0
7	2	19	2	31	3
8	1	20	2	32	2
9	4	21	0	33	4
10	4	22	1	34	5
11	4	23	0	(合計)	115

友城会 Freespace

友城会では、同窓会開催の為に「問い合わせ」をはじめ、会報「友城」に掲載して欲しい様々な情報（卒業生のお店、同窓会案内、サークル募集、質問疑問…）など幅広く募集しています。なお、全てのお問い合わせは、学校事務方か、右記（欄外）までお尋ね下さい。その際には、卒業回生（〇回生）、住所、氏名（旧姓）、連絡先を添えて下さい。友城会世話役が折り返しお返事致します。



平成24年度 執行本部役員一覧

敬称略（ ）内は旧姓

職名	氏名	卒回
会長	松 尾 和 弘	1回
副会長	杉 本 博 昭	1回
〃	中 塚 守 人	1回
〃	小 川 智 数	13回
〃	筒 井（御 着） 悟	14回
〃	瀬 谷 憲 弘	19回
書記	籠 池（寺 尾）かおる	1回
〃	森 本 育 子	26回

職名	氏名	卒回
会 計	杉 田（藤 本）優 佳 里	1回
会 計	角 田（武 田）ゆ み	15回
総 務	岩 城（山 本）里 子	1回
〃	久 野 博 史	1回
〃	堀 田（猪 澤）修 子	2回
〃	山 元（堂 本）美 保	2回
〃	西 山 ま い 美	5回
〃	西 宏 之	22回

職名	氏名	卒回
総 務	大 塚 巧	25回
〃	中 島 真 彦	25回

職名	氏名	卒回
顧問	田 中 章 愛	母校校長
〃	中 尾 伸 太 郎	1回

※松尾和弘会長は、自身の病氣療養の為、2009年度より、全ての会務活動を休止されて居ります。代役として副会長がこの任を努めております。

代表理事

氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回	氏 名	卒回
日下(福田)敦美	3回	松本(坪内)友美	8回	松 本 久 典	14回	苦 瓜 佳穂里	19回	荒 川 未 来	25回	川 島 優 太	30回
大 西 秀 樹	3回	藤 村 美 保	9回	牧 野 勢 子	14回	角田(鳥山)リエ	20回	中 島 直 宏	25回	川 三 代 万 里	31回
三和(木下)園美	4回	大 江 直 希	9回	林 田 圭 太	15回	三 星 善 則	20回	富 田 直 一	26回	尾 池 島 翔 平	31回
宮崎(福本)照	4回	桂 敦 司	10回	橋 本 敬 子	15回	内 海 和 彦	21回	高 田 雄 一	26回	井 上 理 樹	32回
前田(藤本)香織	5回	釘 本 さとみ	10回	徳 井 啓 介	16回	藤田(河合)美佳	21回	平 岡 玲 子	27回	井 上 理 恵	32回
佐々木 俊 治	5回	大 山 弘 隆	11回	北川(戎原)かおり	16回	三 木 麻理子	22回	亀谷(森井)美枝	27回	岡 本 勝 寛	33回
福 住 寛 介	6回	中 川 樹美子	11回	西 本 幸 司	17回	山野(松島)和恵	22回	森 下 育 美	28回	瀨 橋 直 美	33回
中川(岡本)絹子	6回	山 口 憲 章	12回	古 正 みよ子	17回	猪 熊 孝 夫	23回	藏 野 弘 志	28回	橋 口 翔 太	34回
井 垣 敬 司	7回	鳥 山 とみみ	12回	金 澤 淳 子	18回	大西(清水)めぐみ	23回	服 部 沙 映	29回	高 島 美 希	34回
瀬 川 久 美 子	7回	大 土 貴 史	13回	池 田 ひとみ	18回	松 尾 嘉 人	24回	塚 本 圭 紗	29回	平 松 悠 隆	35回
仲 井 英 美	8回	三 宅 律 子	13回	清 水 真 輔	19回	和 田 あかね	24回	大 西 莉 紗	30回	三 木 美 乃 理	35回

2011年会報で、ご寄稿いただいた
甲本喜胤先生の個展が行われました。

友城会も御祝のお花をお届けしました。

(姫路会場)

2011年8月29日(月)～9月4日(日)

イーグレ姫路

「初夏の水門」

編 集
Editor's note
後 記

2012年度版の会報「友城」も無事発行することが出来たことを、全ての関係各所の方々にはもとより、お忙しい中、当会報に寄稿して頂いた、恩師の先生方、諸先輩方、会員の皆様に感謝いたします。

しかしながら、会が成熟期に向かうにつれ、執行活動はもとより、広報活動においても、次世代を担う人材が不足しております。是非、会員の皆さんの積極的なご参加、心より願います。

母校・兵庫県立姫路別所高等学校をはじめ、恩師の先生方、全ての会員の益々のご発展とご健勝を心より申し上げます。

友城会「広報」会報編集局兼務 小川 智数（13回生）

兵庫県立姫路別所高等学校 友城会

会報 友城

●発行日：平成24年（2012年）6月30日

●連絡先：〒671-0223 兵庫県姫路市別所町北宿303番地-1

TEL 079-253-0755 FAX 079-253-0726